

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 40 週(9 月 28 日～ 10 月 4 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 月報告対象疾患報告状況(平成27年9月報)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.82	(1.65)	➡	↗	➡	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	0.79	(0.76)	↗	↗	↗	↓
3	RS ウイルス感染症	0.65	(1.06)	➡	↘	➡	➡
4	突発性発しん	0.50	(0.38)	➡	↗	↘	↓
5	咽頭結膜熱	0.47	(0.18)	➡	↗	➡	↓

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、➡横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎が前週に続き今週も一番多い報告数でした。秋から冬の感染性胃腸炎は、ノロウイルスが原因となることがほとんどです。ノロウイルスは、今季新型の流行が懸念されています。新型ノロウイルスは免疫を持つヒトが少なく、大人も子どもも感染しやすい状況です。保育園、小学校、福祉施設など集団発生が起りやすい所は特に注意が必要です。感染経路は経口感染が多く、手洗いをしっかり行うことや食べ物を十分に加熱することが予防につながります。

夏の疾患の手足口病とヘルパンギーナの報告が少数ですが続いています。体調が良くなってからも、便からのウイルス排泄は3~4週間ほど続きます。おむつの交換後や排便後の手洗いを励行しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

本格的に秋の気候となり、感染症も衣替えとなった。手足口病やヘルパンギーナはほとんど無くなり、替わって RS ウイルス感染症が保育園児ででてきた。ウイルス性の感染性胃腸炎はまだない。伝染性紅斑が時々みられ、流行性耳下腺炎もでてきている。水痘はワクチン定期接種のためかずっとみられない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は多くない。
 手足口病、ヘルパンギーナは見られなくなった。
 感染性胃腸炎は多くないが、ロタウイルス陽性例が1例あった。発熱なく軽症。
 10歳女児で典型的レ線像を呈したマイコプラズマ肺炎があった。
 インフルエンザを疑う例はまだない。

南部地区(県立五條病院小児科)

胃腸炎は減少。典型的なノロウイルス胃腸炎は発生していない。
 遷延する咳嗽症例は依然として多い。少数ながら時々、夏カゼがまだみられる。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 40 週 9 月 28 日 ~ 4 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	2 (0.04)			2 (0.18)				
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	22 (0.65)	4 (0.57)	1 (0.10)	7 (1.00)	7 (1.00)		3 (1.50)	
咽頭結膜熱	16 (0.47)	1 (0.14)	5 (0.50)		10 (1.43)			
A群溶連菌咽頭炎	27 (0.79)	6 (0.86)	8 (0.80)	1 (0.14)	11 (1.57)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	62 (1.82)	13 (1.86)	18 (1.80)	15 (2.14)	16 (2.29)			
水痘	7 (0.21)	1 (0.14)	5 (0.50)		1 (0.14)			
手足口病	12 (0.35)	3 (0.43)	3 (0.30)	3 (0.43)	3 (0.43)			
伝染性紅斑	14 (0.41)	7 (1.00)	3 (0.30)	3 (0.43)	1 (0.14)			
突発性発しん	17 (0.50)	9 (1.29)	5 (0.50)	2 (0.29)	1 (0.14)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	6 (0.18)		2 (0.20)	3 (0.43)	1 (0.14)			
流行性耳下腺炎	9 (0.26)	5 (0.71)	1 (0.10)	2 (0.29)	1 (0.14)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	2 (0.22)		2 (0.67)				-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)						2 (2.00)	-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、中和1、内吉野2、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3件(中和3)
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第 40 週のトピックス ❖

◆エボラ出血熱について

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/ebola.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

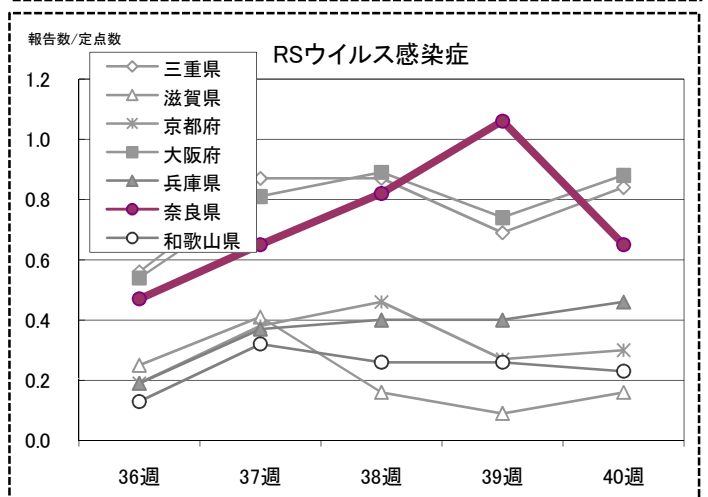
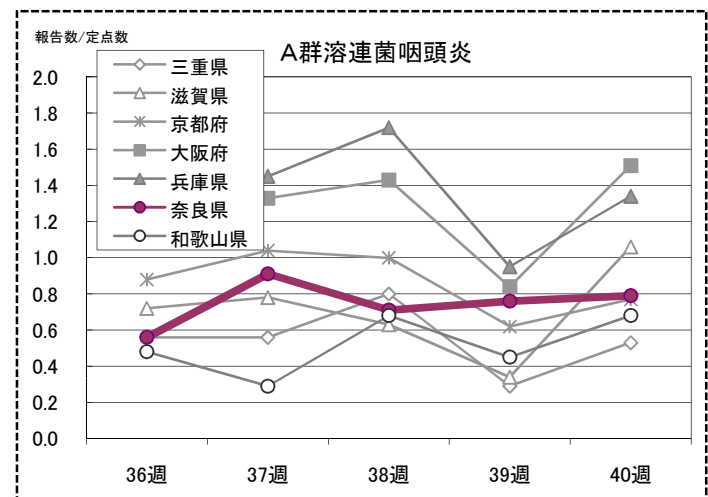
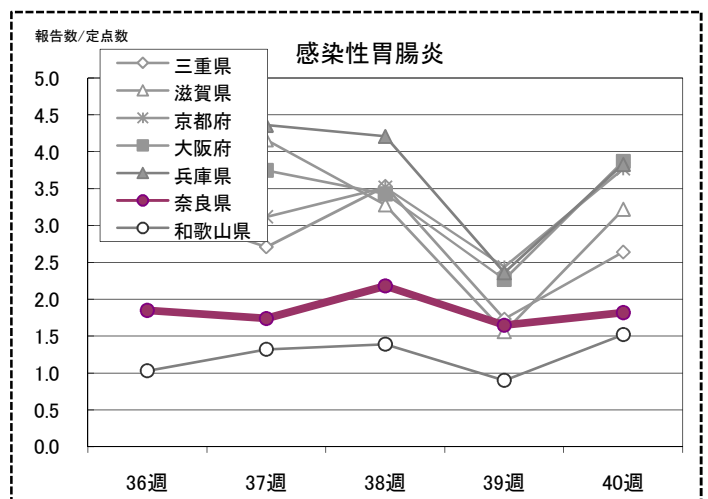
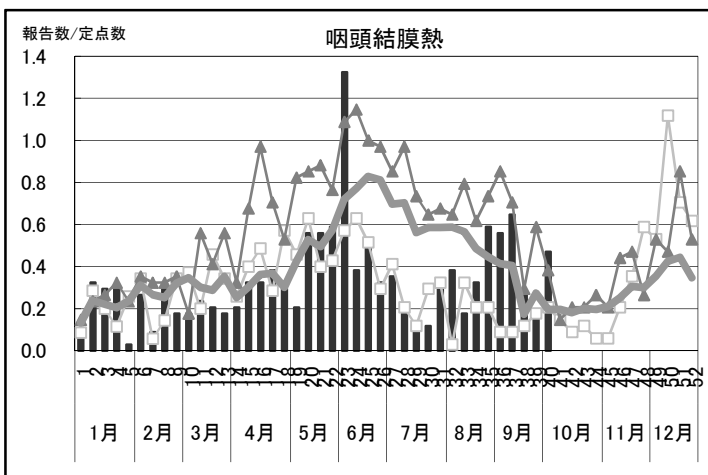
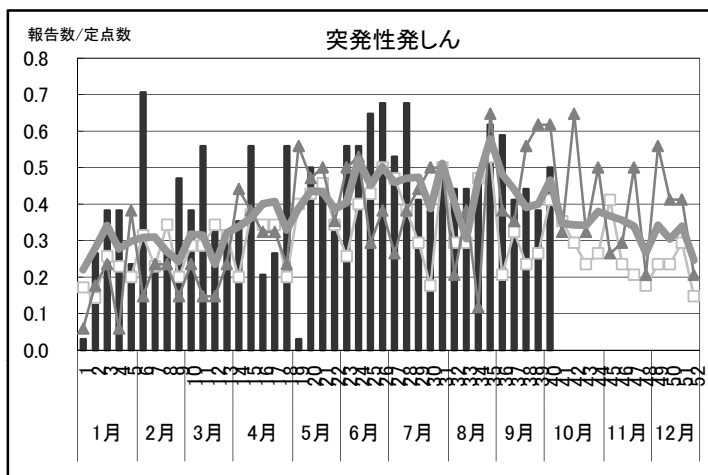
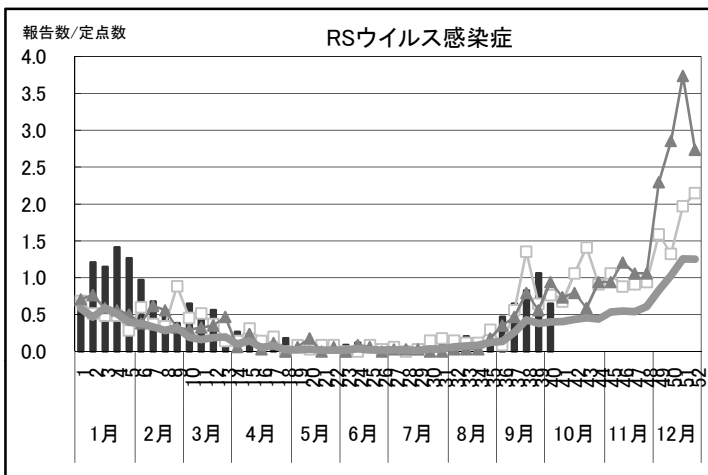
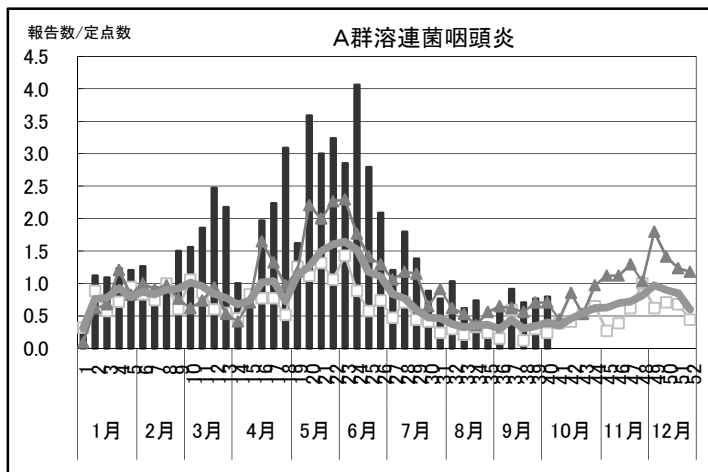
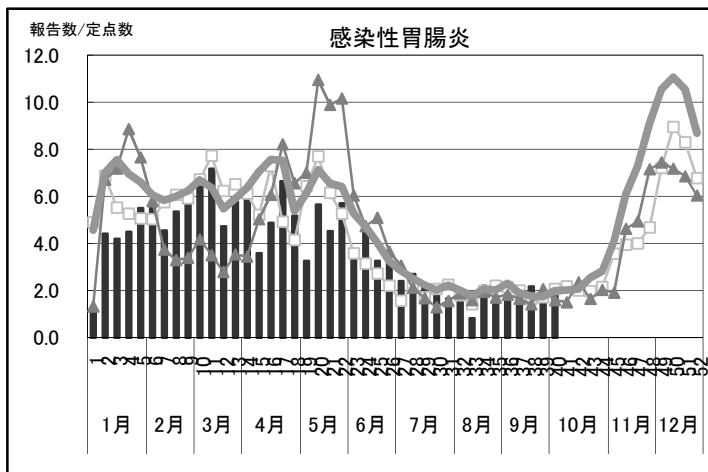
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男					1																1	3979	
	女																					1	3997	
RSウイルス感染症	男		2	3	3	2					1											11	276	
	女			4	7																	11	266	
咽頭結膜熱	男		1	2		1	1						1									6	243	
	女			2	2		4							1	1							10	208	
A群溶連菌咽頭炎	男					2	2	2	4	2	1	1	1		1							11	1137	
	女					2	2	3	4	1	1	1	1	1	1							16	982	
感染性胃腸炎	男		2	8	4	2	4		3	5	1		1	1	4							35	2694	
	女		4	2	4	3	4		3	1			1	1	4							27	2500	
水痘	男			1	1	1																3	194	
	女			1	1	1	2					1										4	189	
手足口病	男				2	1	1															4	2281	
	女			3	2	1			1		1											8	1929	
伝染性紅斑	男			1	1	2		4				1										9	150	
	女			1	1		1	3														5	162	
突発性発しん	男		1	2	3																	6	300	
	女			4	7																	11	279	
百日咳	男																						5	
	女																						4	
ヘルパンギーナ	男			1	1	1	1															4	349	
	女			2																		2	313	
流行性耳下腺炎	男				2	2	1	1	1													7	85	
	女			1	1																	2	88	
急性出血性結膜炎	男																						3	
	女																						2	
流行性角結膜炎	男															2						2	58	
	女																						51	
細菌性髄膜炎	男																						4	
	女																						5	
無菌性髄膜炎	男																						1	
	女																						2	
マイコプラズマ肺炎	男			1	1																	2	23	
	女																						22	
クラミジア肺炎	男																							
	女																						1	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						60	
	女																						48	

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 9 月

上段：報告数

(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

累計は、2015年1月からの累計

	奈良県		北部		中部		南部		年齢	報告数													合計	累計						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	0歳	1-4		5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69			70-					
性感染症定点数	9	3	2	2	2	0	0																							
性器クラミジア感染症	11 (1.22)	3 (1.00)	1 (0.50)	4 (2.00)	3 (1.50)	男						1	1	3	1										7	62		
						女						2	1			1									4	19		
性器ヘルペス	1 (0.11)				1 (0.50)	男																				8		
						女										1									1	9		
尖圭コンジローマ	5 (0.56)	3 (1.00)	2 (1.00)			男									2										3	21		
						女																			2	14		
淋菌感染症	4 (0.44)		3 (1.50)		1 (0.50)	男									1										4	33		
						女									1													
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0																							
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	42 (7.00)	13 (13.00)	18 (9.00)	2 (2.00)	8 (8.00)	1 (1.00)	...	男	2							1									1	4	19	27	192	
						女	1	1						1	1		1								1	9	15	100
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		3 (1.50)		1 (1.00)	男																				3	33	
						女																				1	20	
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																					3	
						女																						

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25

